

議員定数等に関するアンケート調査

●質問11:議会に対する意見や要望

- ・議員としての資質に欠けている
- ・一般質問はもっと勉強して質問して
- ・議員それぞれのスタンプレが多い
- ・同じ地域に複数の議員がいる、バランス的な検討もしてはどうか
- ・議員活動の結果が出るような活動に力をいれて
- ・地域活性のリーダーシップをとってもらいたい
- ・議会で同じ質問ばかり。悪口を言い合い協調性に欠け見苦しい
- ・議員全員が活発な活動をして
- ・議員活動の実態がよくわからない
- ・自分の意見に責任を持ってほしい
- ・3期当選まで
- ・議員同士が批判し合いまとまりが感じられない。町を発展させるために一つになってください。
- ・他町村から指摘されないようにしてほしい
- ・自分のことのように町民と行政を考えてほしい
- ・議会に個人の感情をいれなくて町民の利益を優先させ物事を決めて
- ・町長が変わっても協力すべきところは協力し、揚足取りだけでは町は発展しない
- ・町長と議会(議員)はもっと歩み寄るべき
- ・議会の傍聴した際、レベルの低い質問が多く見られた
- ・宴会後の屋外での喫煙、歩きながらの会話は見苦しい
- ・傍聴席を見て会釈して(意思疎通のため)
- ・同じような質問ばかりでなく、町をよくするようなアイデアをだして
- ・一般質問をしない議員はなぜ議員になったの
- ・各地区の会合に出席し議会報告をするのが効率的
- ・地区を見回って住民の意見をじかにきいてほしい。(高齢者のところ)
- ・町民の意見を行政機関に伝えてほしい
- ・議員間の対立はほどほどにし、町の将来のために建設的な議論を展開して
- ・議員一丸となり良いものはとりあげ、良くないと思うものは排除し町発展のため取組んで
- ・一般質問は議員全員が行うべき
- ・議員との接点は選挙期間だけである
- ・議会活動出欠の理由に私用欠席が見られる。事前に日程が解るので出席を望む
- ・批判だけで政策立案等を聞いたことがない
- ・議員がバラバラで町民のために一つになっていない
- ・議員は年に1~2回、街頭演説、説明演説をするべき
- ・一議員のように独自の広報で活動報告ができれば素晴らしい
- ・監査委員ではないので議員自ら町をどのようにしたいのか前向きな意見が見えない
- ・どの議員も熱心に議員活動に取り組み感謝している。個々の活動報告を定期的に発信して
- ・地域の議員は当選後も積極的に行動するべき
- ・期待したが裏切っている
- ・もう少し区、地区の意見を聞いて
- ・町民の意見をよく聞き議会に反映して
- ・何でも反対の議会では困る
- ・町発展のために話し合ってもらいたい。
- ・行政機関に対して強い意見をだして
- ・二元代表制となっていない(町側に接近している)
- ・今以上に良い町をつくり子どもたちのための議会をお願いする
- ・こどもから高齢者まで安心してしあわせに暮らせるまちづくりを
- ・町を住みやすくするため頑張ってもらいたい
- ・住みやすい埴町のため初心を忘れず努めてほしい
- ・町内全域にわたりより良い町づくりをお願い
- ・議会傍聴席に質問答弁が聞こえない。
- ・質問の仕方について議員全員で研修してはどうか
- ・議員が代替案を提案しながら質問するとさらに議論が深まるのではないかと
- ・質問の回数により報酬に差をつけるべき
- ・町長が間違った方向に行かないよう協力して
- ・陳情者との意見交換をして
- ・若者が集まってくるような魅力的な企画を考えるべき
- ・政策立案機能を発揮できるくらい力量を望む
- ・未来にもっと目を向けるべき。歩道の安全性や子育て世帯への優遇、湯遊ランドへの道整備も進めて
- ・町をどうしていくか他町村との交流も必要
- ・住民の意見や要望を引き出す努力がほしい
- ・役場職員は正職員ではなくパートや臨時を忙しいときだけ雇用し経費削減など議会で話し合ってもらいたい。
- ・他町村の見本となるような議会であるべき
- ・少子高齢化の問題を積極的に対応してほしい
- ・町民が提出した陳情書に対する回答がない。
- ・質問に答えて終わりではなく、その結果どうなったのかの報告がない
- ・定年制(70歳)の導入により若返りをはかる
- ・町内のことを如何に知らないで、反対意見だけが目立つようでは議会の意味がない
- ・一般質問は日曜日にしては
- ・議員研修が旅行ではだめ
- ・町政への要望だけでなく、議員活動の成果報告がほしい
- ・町民との接触が少ない、話し合う機会を作るようにして
- ・4人減で年間1千万円位減る
- ・行政となれ合にならず緊張感を持ち町民目線での活動を
- ・町民の福祉向上、町をよくする、行政はどうあるべきかという一念議会活動を願う
- ・ほかの自治体と違う新しく画期的な意見や方針を出してほしい
- ・人口増加になるようなことを考え活動してほしい
- ・駅から高校生らをスクールバスでの送り迎えがほしい
- ・埴町議会活動は以前に比べて活発である
- ・どのようにすれば町がよくなるのかを考えてほしい、反対・賛成のみではよくならない
- ・議会報は与党議員が町長を擁護するものではない。読んでいて恥ずかしい
- ・議員辞職勧告決議により可決された場合に議員はやめるような町条例を作ってほしい
- ・町民が仲良く自然とともに助け合って生活できるようなことを議会で話し合ってもらいたい
- ・議会改革とか宣伝しているが見せかけだけで内容、効果が弱い。前向きな改革の姿勢がほしい
- ・町民との意見交換会を月に1回位開催してはどうか
- ・公園と遊具が埴町になく白河や大子町へ行かなくてはならない。作るよう町に要望して
- ・東白川郡を一つにしていく方向にまとめて
- ・通院や食料の買い物など高齢者の交通弱者のことを早急に考えて
- ・常豊小学校幼稚園の跡地利用についてよろしく
- ・企業誘致や人口増などの行政への協力、助言など何でも反対ではなく建設的な議会であってほしい
- ・基本条例と資質が大切
- ・今回のアンケートにより町民の意見をとりあげ、委員会活動をさらに増やして
- ・今回のアンケートは良いが町民の意見が反映されなければ意味がない
- ・議員各位の考えをまとめ提示して
- ・町民の代表者である議員自身で決定すべき
- ・直接民主制ではないので、町民全体に金をかけて問う問題ではない
- ・議会として定数削減について、予算に対する割合を考え方として出し町民に諮るべき
- ・答弁で検討するとあるが、もう少し具体的に答えてほしい
- ・町長の選挙公約についての説明責任など、なし崩ししないでほしい(特老4か所設置など)
- ・町の人口減少に対し、議員が人口増にもう少し努力が必要
- ・不要なものを作らず、現存してるものも不要なものは撤退すべき
- ・町民のための住み慣れたところをこわさないで
- ・産業活性化の研究をすべき
- ・埴町には農産物と森林資源が十分ある。町、議会ともこれらを成長させる手を打っていない
- ・町は収入が少ないのに箱ものを作る必要があるか
- ・もっと若い世代、女性が参加できるような雰囲気をつくって
- ・若者を活かしたまちづくりにしてほしい
- ・役場職員も多い
- ・町職員の給料は仕事内容からは高すぎる。埴町の経済にあった額にすべき
- ・町職員を増やしたほうがいい
- ・出生率を上げなければ町は残らない。若者が安心して住める町にして
- ・湯遊ランドはなわは民営化したほうがよい
- ・町政に対し長期的な視野で些細なことに固執しない、おおらかと見識を持ち議会と町発展に寄与してほしい
- ・1か月15万円位で入居できる家、隣に子供がいるようなところで暮らしたい
- ・町のビジョンをしっかりたのむ
- ・運転しない高齢者にはデマンドタクシーはとても助かった。曜日か日にちを決めて埴全体を回ってもらいたい
- ・IPで議会中継はできないか
- ・議会だより紙面上の質疑の結果も知りたい(東京出張について)
- ・議会だよりで現在の論点に気付く、もっと早く議題や本質が解るとい
- ・議会だよりの廃止。町のホームページでOK
- ・迅速な情報発信をお願いする